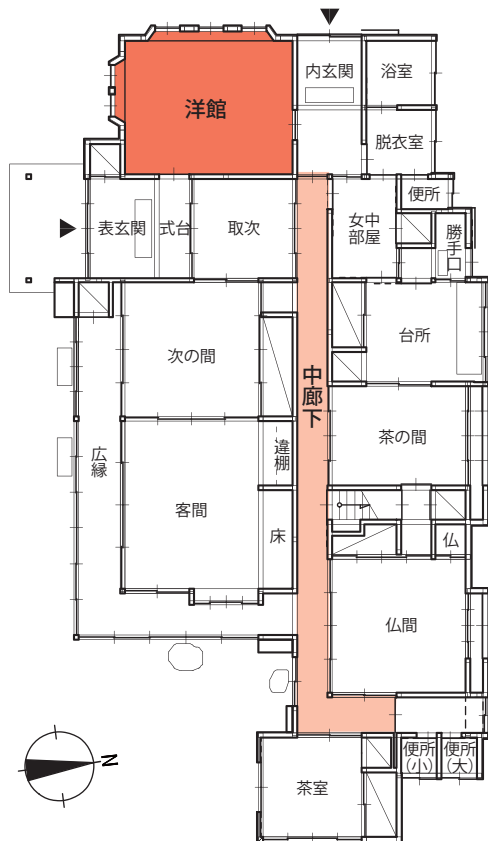


## 洋館付き住宅とは

1920年代（大正から昭和初期）、全国の都市に数多く建てられた和風住宅の玄関脇に小さな洋館（洋間）があった建物が洋館付き住宅です。当時は文化という言葉がはやり、一般に「文化住宅」とも呼ばれました。

明治時代、外国から渡ってきた技術で建てられた西洋館は、横浜、神戸、函館などの開港場から全国に広がっていきました。そして大正から昭和にかけて拡大したサラリーマン層を中心に和洋折衷のライフスタイルが普及し、一般の住宅にも西洋館の影響を受けた建物が建てられるようになりました。現代の戸建住宅の原型となる「洋館付き住宅」の登場です。

この洋館付き住宅は、建築史の分野では「中廊下型住宅」または「和洋併設型住宅」と呼ばれており、全国各地に多く分布しています。

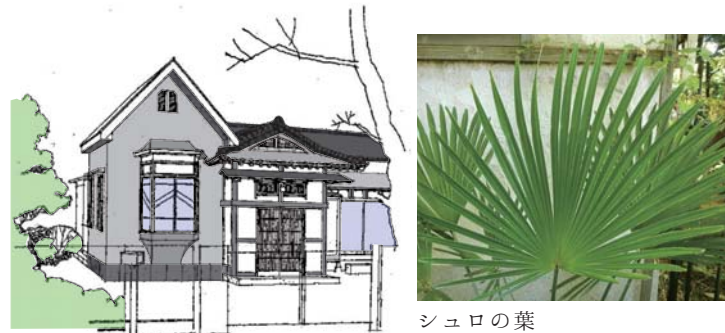


洋館付き住宅のイメージ

## 洋館付き住宅の特徴

玄関の脇にある洋館部分の屋根は、オレンジや青、緑色の洋瓦が葺かれた急勾配の切妻屋根で、外壁は西洋下見板張り、漆喰塗り、洗い出し仕上げ等。きれいな結霜ガラスの木製窓などハイカラな外見が目を引きまます。この洋館部分は、応接間や書斎として使用され、椅子やテーブルが置かれていました。台所や浴室の設備は近代的でしたが、居間や寝室は和室でした。

多くの家の庭にシュロが植えられていました。



シュロの葉

## ひとくちメモ：パルメット紋様の飾り



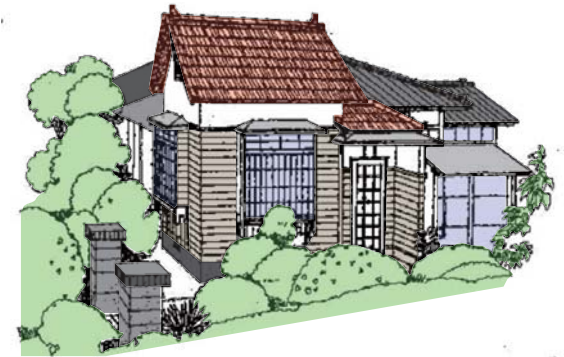
フランス瓦の妻飾りのパルメットと立物

パルメットは中東地域のナツメヤシの常緑葉を紋様化したものです。ナツメヤシの実「デーツ」は房状に大量に実り非常に甘く、古代より保存食や携帯食として大切にされていました。

そのため「生命の樹」、「富や豊穡の樹」として各民族や宗教上崇められ、古代ギリシャやローマへ引継がれ、代表的な唐草紋様の一つとなります。フランス瓦の棟飾りの紋様にも使われています。



よこはま洋館付き住宅を考える会  
Yokohama Youkan tsuki Jyutaku wo Kangaeru kai



INFORMATION  
ご案内

Society of Westernized Housing Preservation in Yokohama

HP <http://yyjk.jp.com/>

## 主な活動

- 1. 学習会・見学会の開催**  
洋館付き住宅の理解を深めるとともに、保存・活用のための支援の方法を学びます。  
【実施企画例】
  - ・ 歴史的建造物の一斉公開イベント
  - ・ 「洋館の左官体験と見学会」2014
- 2. 会報「ハイカラくらしすまい通信」の発行**  
ホームページの開設  
洋館付き住宅に関わる様々な情報を提供します。  
URL <http://yyjk.jp.com/>
- 3. 調査・研究の実施**  
横浜市内各地域の洋館付き住宅及び歴史的建造物の調査・研究を行います。
- 4. 居住者の支援**  
長く住み続けるための修理の進め方について、非営利で専門のスタッフが相談に応じます。  
また、不要になった住宅の部材や生活用具などをお預かり保管し、必要な方へ提供します。
- 5. “昭和の暮らし体験学習プログラム”の開発**  
小中高校生などを対象に、当時の生活用具などを活用した、質素でも豊かであった暮らし方に学ぶための体験学習の機会を提供します。  
【実施企画例】
  - ・ 「柳下邸たてもの探検クイズ大会」（親子参加企画）2013
- 6. 他都市・他団体との交流**  
洋館付き住宅が多く残されている他都市や保全活動をしている他団体との交流を行います。

— 共に活動をして頂ける会員を募集しています —  
会員種別・年額会費（4月～翌年3月）

【正会員】（5,000円／学生：2,000円）

⇒会の活動の企画運営に関わる会員

【賛助会員】（1口1,000円、1口以上）

⇒会報の購読やイベントなどに参加する会員

【法人会員】（1口10,000円、1口以上）

⇒会の活動に賛同する法人の会員

【お問い合わせ先】よこはま洋館付き住宅を考える会事務局  
〒240-0014 横浜市保土ヶ谷区霞台47-14  
TEL:045-335-7164 / FAX:045-335-7176 / mail:yyjk@usc.yokohama

## 会の目的

21世紀の重要な課題のひとつである環境問題に関連して、「100年住宅」は長く住み続けることで無駄な廃棄物を減らし、森林資源の乱用を避けるという点で注目されています。

洋館付き住宅（映画「となりのトトロ」に出てくる「サツキとメイの家」）は、大正から昭和初期に多く建てられ、すでに100年近い年月が経過していますが、材料も良く、しっかりと作られていて、修理もされている住宅は、いまでも住み続けられています。その間取りは、現代のライフスタイルの原型となり、そこにはこれから長く住み続けられる住宅づくりのヒントが隠されています。

私たちの地元・横浜にも、鶴見区、神奈川区、港北区、西区、中区、保土ヶ谷区、磯子区、金沢区などに数多く残っています。しかし、近年、建て替えなどによってその数が毎年減ってきています。

「よこはま洋館付き住宅を考える会（YYJK）」では、洋館付き住宅に長く住み続けて、私たちの“まちの宝物”として大切にしていけるための、専門家と市民による非営利の支援活動を進めています。

また、この活動を通して、できるだけ多くの方と一緒に、私たちのこれからの住まいについて考えていきたいと思っています。



キリトリ

## 入会申込書

名前（ふりがな）	
所属／団体・勤務先	
住所	〒
連絡先	電話（ ） FAX（ ）
メールアドレス	希望会員種別
関心のある分野	例：古い建物の見学、スナップ写真を取るのが好き 等
	正・賛助・法人

申込先：よこはま洋館付き住宅を考える会 事務局

〒240-0014 横浜市保土ヶ谷区霞台47-14

TEL:045-335-7164 / FAX:045-335-7176 / mail:yyjk@usc.yokohama

会費振込先：郵便振替口座 00200-4-68787 よこはま洋館付き住宅を考える会